

龍源寺報

正月号

臨濟宗・妙心寺派	住職 松原信樹
佛母寺住職 松原覚樹	正福寺住職 松原行樹
TEL	3451-1853
FAX	3451-6094

振込 00160-0-104918 東京都港区三田5丁目9-23 (郵便番号 108-0073)

Email: info@ryugenji.com

URL: http://www.ryugenji.com

新年を迎えて

先祖供養をすることで、しばしば思うことがある。特に父が亡くなった時は突然だったことであって、お通夜・お葬式では、何故か涙がでなかつた。悲しいのだけれども、突然すぎるお別れで、心の整理がつかず、涙がでないということを経験した。父は、どこかまた、シルクロードに取材や講演にでも行っているのだろう。そんな気もしていた。事実、少し前までそのような気がしていた。ということは、私の場合どこかで、父との「さよなら」に失敗してしまったのではないかと。そのようなことを思いながら、五月に父の三回忌の法要を終えた。そして、十二月に開山忌といって、龍源寺を開かれた和尚さんの法事を終え、父のお弟子さんと食事をしながら他愛のない話しをしていたその時、やはり、父は確かに亡くなったのだと自分の中ではつきりと自覚した。この自覚がないと、恐らく人は親愛なる人の死をいつまでも受け入れることはないだろう。

一周忌・三回忌・七回忌などの法要は、亡くなった方にお参りをするので、亡くなった方と向き合う機会になる。その法要をきっかけに、

泰道師が言っていた「生きつつあることは、死につつつあることだ」という、人間は生存の終わりを常に背後に控えたものとして、そこから、自分の生涯全体を真剣に思い、各自の可能性のまっ只中に自分を立たせ、真の自分を実存させることが、形式的な先祖供養に終わらない法事の目指すところではないだろうか。何らかの事もしくは生存者の終わり、終末というものから世界の存在や自己の存在を考える態度は、宗教者は古くから行っていた。それは、現代にも通用することだと思ふ。

私達は、新年を迎える。ケガをして迎える人もいれば、病気で迎える人もいる。喪中で迎える人もいれば、訴訟を抱えながら迎える人もいる。色々な事情をみんなが抱えている。そのような中で、ノートルダム清心学園の渡辺和子先生は、「置かれた場所で咲きなさい」と端的に表現されている。また、山田無文という、京都にある妙心寺の管長を務められた方は、

大いなるものに抱かれ、あることを、今朝吹く風の、涼しさに知る

と、朝吹く風の涼しさに「私達は、大いなるもの(裏面へつづく)

のに抱かれ、今日も生かされている」と詩をお作りになった。「なぜ、私が生きているのか？」という問いに、「生きているのではない。生かされているのだ」ということが、端的に詩に著されている。確かに私達は生かされている。事故に遭われた方と遭われなかった方との違いなど絶対に解らない。だから、大いなるものに抱かれ、謙虚な気持ちを持ち、生かされていることに感謝し、ひたむきに勇気をもって精一杯、自分の命を生ききりたい。皆様にとって良い一年でありますように。

経蔵寄付

金十万円 荒尾 守 殿

金一万円 菊地 貴子 殿

金一万円 香川家 殿

金一万円 三宝会 殿

金三千元 齊藤家 殿

日月庵坐禅堂寄付

金三百四十万円 松原 信樹(茂樹)

ありがとうございました

*将来は本堂の裏地を整備して、大般若経を納める経蔵を建立する計画をしております。

大般若会(お正月の祈禱法要)

左の通り行ないます。ご家族そろってお参りください。

一、一月五日(土曜日・午前十一時より)

一、読経

一、法話

※駐車場はありません。南北線をご利用ください。

禅の会(定例)

一月五日(第一土曜日)

午後一時半より三時半まで行います。

・坐禅と講話。

・茶礼代一人・二百円。

・参加予約不要です(午前の禅の会は中止)

龍源寺の定例会

禅の会・TKC坐禅会・仏像を彫る会

禅の会（坐禅体験）

指導…松原信樹

定例日…毎月第一土曜日。（一月は、
午後の部のみ開催）

時間（二回）…午前十時～十二時、

午後一時三十分～

三時三十分

内容…坐禅とお話

会費…来会の時二百円

その他…晩夏又は初秋に北軽井沢・

日月庵でも開催

サラリーマンの方・女性の方・学生・

会社の社長さん様々です。大体八十

～百人位。

年二回春と秋に行われる軽井沢「作

務の会」も長年にわたる恒例行事の

ひとつです。

TKC坐禅会

指導…松原信樹

定例日…毎月第一土曜日

時間…午前八時～九時

会費…千円

第一土曜日の朝八時から読経、坐禅
をし、お話があります。

TKCとは税理士さんのグループで、
皆さん熱心に坐禅をされております。

仏像を彫る会

指導…三木童心

定例日…毎月第二土曜日、第四土曜日

時間…午前十時三十分～

十二時三十分（初心者）、

午後一時三十分～四時

会場…龍源寺花園会館

会費…二千円

北軽井沢・日月庵「禅の会」

北軽井沢日月庵坐禅堂にて毎年恒
例の「禅の会」を開催いたします。

春の日月庵禅の会は、作務（布団の整
理・枝打ちなど）・坐禅・そして、さ
やかな親睦会を行います。坐禅の
時間は、さほどとれませんが、坐禅
初心者の方にはよろしい機会かと思
います。万障お繰り合わせの上、是
非ご参加いただければと思います。

日時…平成二十五年四月二十七日（土曜日）

～二十八日（日曜日）一泊二日

日月庵に現地集合・現地解散

四月二十七日…午前十時、星雲苑研修所集合

※昼食は持参してください。

四月二十八日…午前十時頃解散

持ち物…シートとタオル二枚

所在地…群馬県吾妻郡長野原町北軽井沢

日月庵坐禅堂

電話番号…〇二七九—八四—四二〇六

費用…宿泊費・食費無料

柳 緑

花 紅

明けましておめでとうござい
ます。旧年中は、寺族一同大
変お世話になりました。本年
も宜しくお願い申し上げます。
▼十月に古い書院の工事を行

いました。かつてより、傾いていたのは
何となくわかっていましたが、ある日、
私が、ガラス戸を開けたらガラス戸ごと
庭に落ちてしまいましたので、修繕する
決断をしました。調査の結果、約6セン
チ傾いていたので、ジャッキで調整し、
土台を丈夫にしました。工事は、十二月
一日の開山忌の法要に間に合わせました。
今後とも、お寺に残る古いものは、大切
にしていきたいと思っております。▼開
山忌では、代々龍源寺に伝わるレシピに
基づいて約二十名の和尚様にお出する
精進料理が振る舞われます。前日からお
野菜の刻みをし、ごま豆腐・けんちん
汁・茶飯などを作ります。京都の食材を
使って母を先頭に一生懸命お食事を作り
ます。使用する赤いお膳は、代々伝わっ
ているものを数年前に全て塗り直しまし
た。お手伝いいただける方がいらっしや

いましたら、毎年十一月三十日と十二月
一日です。ご連絡ください。▼ホームペー
ジをリニューアルしました。それにとまな
い、メールアドレスが変わりましたので、
ご連絡申し上げます。info@ryugenji.com
旧ホームページの制作に御尽力いただい
た、故土屋俊夫氏の霊前に甚々なる御礼
を申し上げます。▼新年の祈禱会は、一
月五日・午前十一時になります。無病息
災・家内安全・交通安全を祈願します。
転読する経典は、写経会の皆様が写経
してくださった『大般若経』です。六百
巻あるうちの百五十巻まで完成しており
ます。数名の僧侶で読経・転読させてい
たきます。みなさまご参加ください。
▼お檀家様で、お葬式をだされる場合、
知っている葬儀社がない方は、葬儀社を
紹介させていただきます。いざ、ご家族
が亡くなると、なすべき事がたくさんあ
りすぎて、慌ただしいのが現状です。仏
事に慣れている僧侶の私でさえ、非常に
慌ただしい体験をしました。もし、お葬
式をだされる場合、僧侶がいなくとも葬
式ができないゆえに、まず、一番はじめ

に龍源寺にお電話を入れていただきたい
と思います。龍源寺本堂もしくは、花園
会館を使用してお葬式・家族葬・密葬
も執り行うことができます。(本堂・花
園会館使用の際は、指定業者となりま
す。)又、生前のご相談も受けさせてい
たきます▼渋谷区広尾にある東北寺内
龍源寺墓地・合同船は、墓地の継承者を
気にしなくてもよい永代供養塔です。龍
源寺の規則を守っていただければ、どな
たでもこのお墓を使用できます。▼泰道
和尚から私に受け継いだお金を全額、日
月庵坐禅堂に寄付させていただきました。
本年も日月庵坐禅堂の護持に使命を傾け
ていきたいと思っております。ご協力宜しくお
願い申し上げます。▼母は民生委員・龍
源寺・佛母寺の護持と活躍中です。第二
人も元気になっており、二人とも家庭と仕
事を大切にしております。第二人の奥さ
んに感謝しています。お手伝いの渡辺君
と鈴木君もがんばって龍源寺のお仕事を
手伝ってくださいます。一月五日の新年
の祈禱会で、皆様にお会いできるのを楽
しみしております。(松原信樹)